

### 第3回全道推進会議における報告事項ならびに協議事項(概要)

#### 北海道労働金庫

##### <報告事項>

1. 「2023年度事業計画」(原案)について
2. 「2023年度つなぐプロジェクト for SDGsの取組み」について
3. 「2023年度つなぐプロジェクトを軸とした北海道ろうきんがめざす人々が支え合う共生社会」について

#### 全道推進会議

##### <報告事項>

1. 「つなぐプロジェクト for SDGs」推進運動の取組み【資料1-①~③参照】

全道推進会議総会(4/22)にて、「対象項目の追加」「年度当初での寄付先の明確化」を確認したうえで、第2回全道推進会議(10/18)にて、上期の総括を共有し、引き続き、大会議案書での取組方針化や機関紙掲載等により、組合員へ広く知らせる活動を展開することを確認しました。

以降の取組みの結果、2022年12月末時点での同プロジェクト対象項目の預金・融資・各種サービス新規取引実績は36,563件、「北海道ろうきんATM利用件数」は1,144,581件となりました。また、今年度より追加となった対象項目については、非対面項目が17,601件、ろうきん運動項目が847件、NPOとの連携項目が30件となりました。利用実績やろうきん運動項目等に応じた福祉団体への寄付見込額は7,269千円(前年同期比+2,590千円)となりました。

なお、次年度より新たな寄付対象項目として「スマホ決済へのチャージ回数」を追加することとします。近年、ろうきんATM利用件数が減少傾向にあり、一方でスマホを利用したキャッシュレス決済利用回数が増加傾向となっています。従来であればATMからの払出しで対応していましたが、キャッシュレス化が進みATMを利用せずにスマホ決済(チャージ)する利用者が増えてきている社会的な流れと連動させ、次年度からの取り組みとして追加します。

##### 【預金・融資・各種サービス実績】

N	項目	年間目標	12月末実	達成率
①	メイン化(給振・年金・公振・クレジット)	18,900	16,253	86.0%
②	預金(財形・エース・お子さま口座)	6,018	5,305	88.2%
③	融資(団体融資・手形貸付等除く)	14,992	12,973	86.5%
④	預かり資産(個人型DC新規・投信契約者増加数・国債新規)	1,772	2,032	114.7%
	合計	41,682	36,563	87.7%

##### 【北海道ろうきんATM利用件数】

項目	件数
北海道ろうきんATM利用件数	1,144,581件

※ 北海道ろうきんATMにて入金・出金(ローンカード含む)1回につき1円を寄付。

【非対面項目実績】

項目	年間目標	12月末実績	達成率
非対面（ろうきんアプリ・エコ通帳・団体 I B）	21,030	17,601	83.7

【ろうきん運動項目実績】

N	項目	回数・会員数
①	学習会開催回数	541 回
②	議案書・機関紙への掲載会員数	306 会員
	合計	847

【NPOとの連携項目実績】

N	項目	件数
①	融資相談件数	12 件
②	NPO法人普通預金口座開設数	18 件
	合計	30 件

【会員自主目標推進運動実績】

項目	会員数
会員自主目標設定会員数	621 会員

2. 連合北海道・2020 生活アンケートをふまえた「メインバンク No.1」への取り組み

(1) 「家庭に届ける」ろうきん周知活動の展開

- ① コロナ禍の長期化により、依然として組合員へのろうきん周知活動が充分に行えない状況であることから、会員自主福祉運動の原点である「組合員に届ける運動」を展開するために、下期以降も「家庭に届け！ いいこと R（アール）キャンペーン 2022」「北海道ろうきんフォトフォーラム ～写真の広場～ 2022」（実施期間：2023 年 3 月 31 日まで）の周知活動を継続しました。
- ② 12 月末現在で、「家庭に届け！ いいこと R（アール）キャンペーン 2022」は、918 名、「北海道ろうきんフォトフォーラム ～写真の広場～ 2022」は、139 名の応募となっており、家庭内での周知が図られています。

【月次応募者推移（家庭に届け！ いいこと R（アール）キャンペーン 2022）】

10 月	11 月	12 月
59 件	145 件	135 件

【月次応募者推移（北海道ろうきんフォトフォーラム ～写真の広場～ 2022）】

10 月	11 月	12 月
14 件	20 件	25 件

- ③ 「連合北海道」「北海道労働者福祉協議会」が「勤労者福祉の向上」を目的に展開する「勤労者福祉向上キャンペーン」の一環として、関係団体との合同による労働福祉事業団体の利用拡大に向けた要請活動を、都合 21 産別・2 ブロック労福協（渡島・網走）に対し実施しました。

### 3. 職域活動費の効果的な活用【資料2-①・②参照】

- (1) 会員による職域活動費を活用した学習会は、2022年12月末時点で254回、延べ5,930名の出席となり、コロナ禍ではあるものの、会員組合員との接点強化が図られました（内、WEBを活用した学習会は4回となりました）。
- (2) 主に、「新人・若年層説明会」「住宅ローン等商品説明会」「退職者説明会」を目的とした活用となりました。
- (3) 取組みの結果、職域活動費の活用金額は、2022年12月末時点で9,730,994円となりました。

### 4. 生活応援運動の展開

#### (1) 生活設計運動の取組み

##### ① ろうきんアプリ・エコ通帳推進運動

残高・入出金明細照会、かんたん通帳（Money Forward）、住所変更、ろうきんホームページへのリンクなど、いつでもどこでも確認できる「ろうきんアプリ」推進運動と、通帳記帳・繰越の必要がない「エコ通帳」推進運動を展開しました。

ろうきんアプリ契約件数（2022年12月末時点）
【契約件数】12,008件 【累計契約件数(2019年10月22日～2022年12月末)】59,420件
エコ通帳 [通帳不発行型の普通預金口座]（2022年12月末時点）
【新規件数】5,522件（前年同期比+1,746件）

##### ② 退職金結集運動【資料3参照】

「産別からの退職者情報提供（8産別）」「全開発・JP労組・北教組における機関会議での取組方針化」「説明会・セミナー開催（7会員・102名）」など、会員・推進機構による主体的な運動を展開しました。

退職金結集金額（2022年12月末時点）
【運動目標】90億51百万円 【運動成果】157億24百万円（目標対比+66億72百万円）

##### ③ 季節キャンペーン結集運動

ろうきん運動の原点である預金結集運動について、取組みを実施しました。

2022 サマーキャンペーン実績（6月1日～7月29日）
【定期・エース預金新規預入】16,250件・56億10百万円（2021年度比△2,457件・△16億61百万円）
2022 ウィンターキャンペーン実績（11月1日～12月30日）
【定期・エース預金新規預入】16,178件・34億18百万円（2021年度比△2,216件・△12億58百万円）

##### ④ 資産形成運動

ア. 「2022“人生100年時代”未来設計スタートキャンペーン」の展開

組合員の資産形成運動として、当該キャンペーンの周知活動を展開しました。

※ キャンペーン対象商品：「年金財形」または「iDeCo」または「投資信託定額買付（つみたてNISA含む）」の新規契約（適用条件有）

2022“人生100年時代”未来設計スタートキャンペーン(4月1日～12月30日) 新規件数（2022年12月末時点）
財形新規件数：2,856件/iDeCo新規件数：576件/ 投資信託定額買付（つみたてNISA含む）：825件

イ、「投資信託・国債」の推進

学習会等を通して、組合員や退職者の多様なニーズに合致した資産形成の取組みを展開しました。

投資信託・国債新規件数（2022年12月末時点）
投資信託新規件数：743件／国債新規件数：713件

(2) 生活改善運動の取組み ～重点運動項目の推進～

① 住宅ローン推進運動

「住きっと！500」等の周知活動により、有担保ローン新規目標額を上回る成果となりました。

有担保ローン新規目標額（2022年12月末時点）
【目標】537億円 【実績】645億円（目標対比+107億円）

② 可処分所得向上運動

組合員の可処分所得向上に繋げる運動を展開しました。

可処分所得向上額（2022年12月末時点）
【実績】4億71百万円
可処分所得向上運動に関する学習会開催実績（2022年12月末時点）
【実績】206件／4,253名

③ 非正規雇用組合員取引拡大運動

「全力応援 pack」の周知活動を行いました。

全力応援 pack（非正規勤労者向け融資商品）新規件数（2022年12月末時点）
【実績】502件（前年同期比+9件）

④ 「奨学金借換ローン」「奨学金借換+αローン」周知運動

社会問題化している奨学金問題に対し、勤労者のセーフティネットとして、更なる役割発揮を図る観点から、積極的な周知活動を展開しました。

なお、自治労北海道は、若年層組合員支援事業として北海道労働金庫と連携の上、「奨学金借換ローン」の保証を組合保証とし、奨学金の返済に苦慮する仲間の支援に加え、組織強化と次代の担い手育成につなげることを目的に取扱いを開始しました。

※2022年12月から申込受付を開始したため、具体的な内容については、全道推進会議総会（4/26）にて報告します。

【奨学金借換ローン】

奨学金借換ローン新規実績（2022年12月末時点）
【実績】20件／44百万円（前年同期比△2件／△16百万円）
奨学金借換ローン累計実績（2022年12月末時点）
【実績】444件／10億71百万円（集計期間：2017年10月1日～2022年12月31日）

【奨学金借換+αローン】

奨学金借換+αローン新規実績（2022年12月末時点）
【実績】5件／15百万円

(3) 生活防衛運動の取組み

① 多重債務防止運動（学習会・研修会の開催）【資料4-①・②参照】

多重債務に関する学習会を開催するなかで、組合員の生活防衛に資する取組みを展開しました。

生活防衛運動に関する学習会開催回数（2022年12月末時点）
【開催回数】128件 【参加組合員数】2,860人

② 多重債務救済運動（相談機能の発揮）

「お客様相談室」「各店・出張所多重債務相談員」と連携し、高金利ローン借換や多重債務に陥った組合員の相談対応を行いました。

多重債務相談（2022年12月末時点）
【高金利ローン借換・多重債務相談件数】928件

5. コロナ禍をふまえた、運動の展開に向けて

- (1) コロナの長期化をふまえ、組合員や家族が幅広く参画できるイベントやキャンペーンについて、全道における支店・出張所推進委員会が工夫を凝らした運動を展開し、2022年12月末時点で、イベントが3回、キャンペーンが40回の開催となりました。
- (2) また、集合にて開催することに制限がある中、コロナ禍をふまえた特徴的な活動も見られたため、情報共有を目的として「各推進委員会による好事例の水平展開」に取り組みました。

【コロナ禍における特徴的な活動】

推進委員会名	活動内容
本店営業部・道庁・旭川・留萌・釧路・室蘭東・苫小牧・遠軽	独自キャンペーンの当選口数を増加
小樽	独自キャンペーン期間の延長
帯広	独自キャンペーンチラシにWEBアンケートBOXのQRコードを記載
札幌西・札幌東	イベントの代わりに独自キャンペーンを実施
札幌北	コロナ禍に伴い、非接触（インターネット）による申込を対象とした独自キャンペーンを実施
本店営業部・釧路	「優良会員」「個人活動家」に対する記念品を組合事務所に推進委員長と共に直接訪問の上、表彰
札幌西	つなぐプロジェクト表彰式として、対象NPO法人を支店に招き、推進委員長から目録を贈呈
札幌東	支店推進委員会総会をWEBにて開催
八雲	飲食を伴う交流会は行わず、開催時間を早め、短時間開催として集合にてイベントを実施

## <協議事項>

### 1. 連合北海道 2023 春季生活闘争における「ろうきん運動」の取組み

- (1) 連合北海道は、第 84 回地方委員会（2022 年 12 月 21 日）にて、2023 春季生活闘争方針における「新生活様式下における『ろうきん運動』の推進」を確認しました。
- (2) 全道推進会議としては、「2023 春季生活闘争地域討論集会」にて、春闘ゾーンにおける「新生活様式下における『ろうきん運動』の推進」の取組強化を確認・実践すべく、労福協を通じた運動を強化していきます。

#### 2023 春季生活闘争方針「新生活様式下における『ろうきん運動』の推進」の取組み

- ① 非対面ニーズへの対応
  - ア. かんたん通帳機能や残高・入出金明細照会等が利用でき、組合員の利便性向上に資する「ろうきんアプリ」や「エコ通帳（無通帳型普通預金口座）」を推進します。
  - イ. 組合員ニーズに合致した「WEB 完結型融資商品（轟ローン・教育ローン・カードローン マイプラン）」の周知活動を展開します。
  - ウ. 「ろうきんホームページ組合員専用サイト」内に掲載されている ①ろうきん News、②機関紙用データ、③WEB アンケート BOX を効果的に活用します。
- ② 「つなぐプロジェクト for SDG s」推進運動
  - 「つなぐプロジェクト件数目標」と「会員自主目標推進運動」の連動を強化することで、「会員組合員メインバンク No.1 運動」を進めます。
  - また、「会員自主目標の達成」に向け、職域活動費を有効活用した学習会・セミナーを開催し、ろうきん運動の前進を図ります。
- ③ 各階層におけるろうきん運動の推進
  - ア. 退職金結集運動
    - 「組合役員による帯同オルグ」「退職に向けた資産形成に関する学習会」を通じて、ろうきんへ退職金を結集する運動を展開します。
  - イ. 若年・女性・非正規雇用組合員に対する取組み
    - 「フルキャッシュバックサービス」や「ろうきんアプリ」「みんなのマネ LABO」を周知しながら、「ろうきんメインバンク推進（お子さま口座を含む口座開設・給与振込）」「将来に向けた資産形成（財形貯蓄・iDeCo・つみたて NISA）」「低金利の融資商品利用」の取組みを展開します。
- ④ 可処分所得向上運動の推進
  - 「銀行カードローン問題への対応（ろうきんカードローンの保有・活用）」「他行高金利ローン借換」「奨学金借換ローンの推進」により、組合員の可処分所得向上を図る取組みを展開します。

### 2. 各種取組みの周知活動

- (1) 「団体 IB/貸控事務支援サービス/Q R 伝票推進/ろうきん UC 法人カード」の取組み【別添チラシ参照】
  - 「団体インターネットバンキング」「貸金控除事務支援サービス」「Q R 伝票作成シ

システム」「ろうきんUC法人カード」を推進し、「会員事務負担の軽減支援」の周知活動を実践します。

- (2) 「家庭に届け！ いいことR (アール) キャンペーン 2022」「ろうきんフォトフォーラム～写真の広場～2022」  
多くの組合員が参画するよう、周知活動を継続します。

### 3. 今後の日程

開催日時 (予定)	会議名	開催場所
2023年4月26日(水) 15時	全道推進会議総会	ANA クラウン プラザ ホテル札幌
2023年6月26日(月) 15時	第1回全道推進会議	ホテルポールスター札幌

以上